

(3月の果実見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5カ年平均	前年入荷量(t)	前年占有率(%)	
みかん類		3,726	90	3,641	249	125	264	-	-	主力静岡産のレギュラー品は3月中旬までに順次終了。引き続き特選品が出回る。裏作の中であるが、特選品は前年並の入荷が見込まれる。 香川、徳島産も入荷するが、全体として入荷は前年を下回り、不足感強いまま基調高での販売が見込まれる。
いちご類		4,696	98	5,925	1,024	102	987	-	-	福岡、栃木産の入荷で6割を占める。 シーズン後半となり、3番果中心の出回りとなる。低温、降雪が続いたため、生育は遅れ気味。気温の上昇とともに生育は回復すると見込まれ、平準入荷の見込み。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。
キーウイ		1,209	70	1,071	318	125	315	-	-	愛媛、福岡産中心の入荷で全体の7割を占める。 販売終了期を迎えるが、最終まで入荷減・単価高が続く。輸輸入品は例年どおり4月中旬からのスタートとなるため、国産品は小玉果傾向であるが価格は高水準を維持する見込み。
メロン類		496	95	582	967	105	992	-	-	静岡、宮崎、高知、千葉産のアールスメロン中心の入荷。 静岡産の入荷量は前年並と予想されるが、西南暖地産は低温・日照不足の影響を受けており、作付けも減っていることから、入荷は減少すると見込まれる。 3月はイベント関係もあり業務需要も動くため販売は概ね順調と見込まれる。